

## 彙 報

### 昭和 46 年度第 3 回常任委員会

日 時：昭和 46 年 11 月 1 日

場 所：学士会館本郷分館

出席者：高津春繁，河野六郎，国広哲弥；竹内公誠（幹事），大河君代（囑託）

議 事：1) 可能性検討委員会を 11 月 6 日に開くこととした。座長はその場で互選とすることとした。

2) 1972 年のポローニアにおける国際言語学者会議への本学会からの代表出席者の候補者を募集することとした。

3) 科学研究費補助金審査委員（第 1 段担当）として川本茂雄氏を推薦した（川本氏は後日受諾された）。

4) 1972 年春の大会の開催校として国際基督教大学に依頼することとした（後日受諾された）。なお大会開催を年 1 回とする考えが出されたが、特に結論は出なかった。

5) 投稿規定改訂について話し合った（『言語研究』第 60 号以降の裏表紙見返しを参照）。

6) 『言語研究』の欧文論文の活字の大きさ変更について話し合った。

### 昭和 46 年度第 4 回常任委員会

日 時：昭和 46 年 11 月 22 日

場 所：東京大学文学部言語学研究室

出席者：高津春繁，河野六郎，川本茂雄，国広哲弥，長谷川欣佑；

竹内公誠（幹事），大河君代（囑託）

議 事：1) 金田一京助会長逝去のため、とりあえず高津春繁委員長を学会代表者とすることとした。

2) 新評議員推薦について検討した。

3) 国際言語学者会議への本学会からの代表出席者は、必ず『言語研

究』誌上で報告を行なうこととした。

- 4) 『言語研究』の金田一京助会長追悼号を出すこととした。
- 5) 会費滞納者対策について話し合った。
- 6) 全体委員会を今年12月中に開くこととした。

#### 昭和46年度第4回委員会

日 時：昭和46年12月27日

場 所：学士会館本郷分館

出席者：( )内は委任状受託数

大竹敏雄(1), 亀井 孝, 川本茂雄, 日下部文夫, 国広哲弥, 高津春繁(18), 佐藤 孝, 徳川宗賢, 野上素一(1), 長谷川欣佑,  
白紙委任1; 竹内公誠(幹事), 大河君代(囑託)

- 議 事：1) 金田一京助会長逝去のため、高津春繁委員長をとりあえず学会代表者とすることが承認された。
- 2) 新評議員として次の20氏(五十音順)が推薦された。このことにつき、現評議員諸氏の承認を求めることとした。
- 池上二良, 岩井隆盛, 亀井 孝, 川本茂雄, 木村彰一,  
金田一春彦, 江 実, 河野六郎, 五島忠久, 柴田 武,  
関本 至, 徳永康元, 野上素一, 野村正良, 長谷川松治,  
服部 健, 前田護郎, 松平千秋, 三根谷 徹, 村山七郎
- 3) 国際言語学会議(1972年, ポローニア)への本学会からの代表出席者を野上素一氏に委嘱することとした。
- 4) 大会でのシンポジウム実施について検討した。
- 5) 聴覚障害児教育国際会議(1975年, 東京)の組織委員会の言語学会代表委員を佐藤則之氏に委嘱することとした。
- 6) 会費について
- 昭和47年度より、現行1,500円を2,000円とすることとし、郵便により全会員の承認を求めることとした。
- 7) 会費2年以上の滞納者には、『言語研究』頒布差し止めの予告をすることとした。

昭和 46 年度第 5 回常任委員会

日 時：昭和 47 年 2 月 9 日

場 所：学士会館本郷分館

出席者：高津春繁，河野六郎，川本茂雄，国広哲弥，長谷川欣佑；

竹内公誠（幹事），大河君代（囑託）

議 事：1) 第 66 回大会関係事項

5 月 27 日（土），28 日（日）に国際基督教大学で開催することとした。その他細目について協議した。

2) 昭和 46 年度第 4 回委員会議事録第 2 項の件につき，その後，特に異議が寄せられなかったので承認されたものと認めた。

3) 国内会員の会費値上げ及び円の切上げに伴い，海外会員の会費を年 6 ドルから年 10 ドルに値上げすることとした。

◇ 本会評議員西脇順三郎氏，同服部四郎氏は昭和 46 年 11 月 4 日文化功労者の栄誉を受けられました。

◇ 本会評議員泉井久之助氏は昭和 46 年 11 月 13 日紫綬褒章を受章されました。

◇ 昭和 46 年 11 月 6 日，12 月 1 日の両日，可能性検討委員会（委員長 江 実氏）が開かれ，不可能という結論には達しないまま継続審議することになりました。

## 言語研究第 59 号・第 60 号訂正

## 第 59 号

頁	行	誤	正
p. 76	図表内	$\left[ \begin{array}{c} \vdots \\ \pm \text{penetration} \\ \pm \text{circumvolution} \\ \pm \text{super-locomotion} \\ \vdots \end{array} \right]$	$\left[ \begin{array}{c} \vdots \\ + \text{penetration} \\ + \text{circumvolution} \\ + \text{super-locomotion} \\ \vdots \end{array} \right]$

## 第 60 号

p. 5 図表内 Inchoative \* $\beta$  → Intransitive \* $\beta$

p. 11 下から10行目 after the gerund suffix → before the gerund suffix

◇ 本誌は文部省昭和46年度科学研究費補助金の交付を得て刊行されたものです。